

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

調査対象 小学第5学年、中学第2学年の児童生徒
 調査時期 令和6年4月～7月
 調査校数、児童生徒数 市立小学校6校 411人、市立中学校3校 373人

【体力・運動能力調査の結果】

全国、大阪府、前回の市の結果との比較

※T得点とは全国を50点とし、それと比べたときの得点。

50点より点が高いと、全国を上回ったことになります。

小学校5年		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点
男子	R6府	49.4	49.7	50.0	48.7	49.4	50.2	49.4	49.5	49.3
	R6市	○ 48.8	↑ 48.1	↑ 47.0	47.3	★○ 50.3	★○ 50.6	★○ 50.7	49.0	48.3
	R5市	49.1	47.6	46.9	48.1	51.4	51.8	51.4	50.0	49.4
女子	R6府	49.2	49.5	50.0	48.2	48.9	49.6	49.0	48.4	48.7
	R6市	47.7	↑ 48.1	↑ 48.4	46.9	○↑ 49.2	48.9	○ 49.4	○↑ 48.7	47.1
	R5市	50.2	47.0	46.7	48.0	49.1	50.2	49.8	47.8	47.5

中学校2年		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
		T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点	T得点
男子	R6府	48.6	49.6	48.6	49.7	49.7	49.2	48.7	48.6	48.7
	R6市	○ 49.3	48.4	47.4	↑ 48.9	↑ 49.7	47.8	49.0	○ 48.9	47.6
	R5市	50.4	50.1	51.5	47.9	49.1	49.9	49.0	49.5	49.6
女子	R6府	48.6	49.6	48.9	49.6	49.5	48.4	48.7	48.3	48.5
	R6市	★○ 50.1	★○↑ 51.9	○ 49.3	★○↑ 51.7	★○↑ 52.2	★○ 50.2	★○↑ 50.2	★○↑ 50.4	★○↑ 50.9
	R5市	50.8	50.3	48.9	49.9	50.0	50.9	49.7	48.6	49.8

★:全国(50.0)を上回っている ○:R6大阪府を上回った ↑:前回(R5市)よりも記録が改善

昨年度より改善した種目

- ・小学校→「上体起こし」「長座体前屈」が男女ともに改善
- ・中学校→「反復横とび」「シャトルラン」が男女ともに改善

全国平均を上回った種目

- ・中学校→女子が全ての種目で全国と大阪府を上回る、または同じ結果。
- ・「シャトルラン」「50m走」「立と幅とび」→小学校男子が3年連続全国を上回る。
- ・「握力」→中学校女子が3年連続全国を上回る。中学校男子は4年連続大阪府を上回る。

成果がみられた取組み

- ・各校の「体力づくりアクションプラン」に沿って組織的・計画的に行う体力向上の取組み
- ・ICTを活用して運動の動きを確認し、改善に向けて練習に取り組む授業
- ・「なわとびカード」「マラソンカード」等に記録を記入し、主体的に継続して運動に取り組む工夫
- ・休み時間の「運動教室」の実施（投げ方教室、ドッジボール教室 等）
- ・体育専科（小学校で体育を専門的に指導する教員）を活用し、学校全体で系統的に体力向上に取り組む学校体制
- ・トップアスリート派遣事業等を活用し、スポーツへの意義やあこがれを持たせる授業
- ・体力・運動能力調査の測定方法の掲示、正しい測定方法での体力調査の実施
- ・縦割り学年で練習する授業等の実施

【運動習慣等調査（運動習慣、生活習慣等に関するもの）の結果】

Q1「運動は好きですか」（単位 %）

Q1	小学校（男子）	小学校（女子）	中学校（男子）	中学校（女子）
R6全国	93.2	86.2	90.6	76.9
R6市	91.7	81.5	88.7	79.0
R5市	95.1	86.5	90.4	71.2

小学生の方が「運動が好き」な子が多い

Q1「運動が好き」または「やや好き」と回答した割合は、小中学校とも女子より男子の方が多く、また、同じ性別での比較では中学校より小学校の方が割合が多い。

Q9「体育の授業は楽しいですか」（単位 %）

Q9	小学校（男子）	小学校（女子）	中学校（男子）	中学校（女子）
R6全国	94.7	90.0	91.7	83.8
R6市	91.1	87.2	93.2	85.6
R5市	93.8	92.3	87.4	76.6

「授業は楽しい」 中学校男女とも R6>R5

Q9「体育の授業が楽しい」「やや楽しい」と回答した割合は、中学校の男女ともに全国を上回り、昨年度の市平均（R5市）からも大きく増加した。

Q5 体育の授業以外の運動やスポーツの時間（単位 分）

小中学校女子の市平均>全国、中学校男女とも R6>R5

Q5	小学校（男子）	小学校（女子）	中学校（男子）	中学校（女子）
R6全国	550.1	331.8	752.7	517.2
R6市	578.2	396.0	802.9	658.0
R5市	793.0	346.9	713.7	520.8

Q5 体育の授業以外の運動やスポーツの時間（1週間の総運動時間）は、小学校の女子と中学校女子は全国を上回る。また、中学校は男女ともに昨年度の市平均より大きく増加した。

Q6「朝食を毎日食べますか」（単位 %）

Q6	小学校（男子）	小学校（女子）	中学校（男子）	中学校（女子）
R6全国	81.3	79.5	81.6	74.4
R6市	75.5	71.6	75.3	76.1
R5市	77.4	71.2	75.7	64.2

7割以上が「朝食を毎日食べている」

Q6 朝食摂取について、「毎日食べる」と回答した割合は、中学校の女子が全国を上回った。また、昨年度の市平均との比較においても、中学校女子は大幅に改善した。

Q16「体力・運動能力向上の目標を立てていますか」（単位 %）

7割以上が「体力・運動能力向上の目標を立てている」

Q16	小学校（男子）	小学校（女子）	中学校（男子）	中学校（女子）
R6全国	79.1	75.9	74.0	74.4
R6市	78.6	73.0	76.7	76.1
R5市	80.5	76.6	75.1	63.2

Q16「体力向上・運動能力向上の目標を立てている」と回答した割合は、中学校は男女とも全国を上回った。また、中学校女子の昨年度の市平均は今年度を大きく上回った。

学校においては・・・

各校の「体力づくりアクションプラン」に基づき、児童生徒の体力向上に努めます。

具体的には、保健体育の授業において、めあてを意識し、主体的に体力向上に関わる子どもの育成をめざします。合わせて、体育大会等の生徒会行事や、なわとび集会等の児童委員会活動を活用して、日常的に体を動かし、運動が楽しいと思う児童生徒を増やす取り組みを行います。また、毎年、運動能力調査を実施し、その結果を分析して今後の授業や学校活動全般に活用するよう努めます。